

平成 29 年 10 月 26 日

質疑・回答書

国立研究開発法人理化学研究所

横浜事業所 契約担当役

研究支援部長 岩田 伸



件名: 分子シミュレーションとディープラーニングのための計算クラスタ

番号	項目	質問内容	回答
1	仕様書 2 2.3.2	「コア数1792 以上のGPU、GDDR5 SDRAM メモリ8GB 以上搭載した GPU ボードを2 基以上搭載すること。」と記載されていますが、GPUの理論メモリバンド幅、ディスプレイポート数、最大デジタル解像度の要求があればご回答下さい。	理論メモリバンド幅は 192GB/s 以上を要求するが、ディスプレイポート数、最大デジタル解像度は特に要求はない。 ただし、本 GPU は MD 計算に用いるため、GeForce シリーズではなく最新の Pascal アーキテクチャの Quadro P4000 以上または Tesla P4 以上の GPU ボードであること。
2	仕様書 2 2.3.4 5)	一般ユーザーが docker グループに属するのはセキュリティリスクが大きいため禁止すべきと考えますが、ご回答下さい。	一般ユーザーを docker グループに入れることはセキュリティリスクが大きいため、一般ユーザーが docker グループに属することなく、ジョブスケジューラ自身により docker コンテナを起動する仕様とする。
3	仕様書 2 2.3.4	ジョブスケジューリングの機能として複数の docker コンテナ及び複数の GPU 間で並列実行する機能は必要でしょうか。	ジョブスケジューリングの機能として、複数の docker コンテナ及び複数の GPU 間で並列実行する機能は必要である。

4	仕様書 2 2.3.6 (1)	京コンピュータ相当のアーキテクチャとは、京コンピュータもしくは京コンピュータ商用機を指しますか。また、MD計算（GROMACS）のチューニング実績について、具体的にどのような実績を示せば良いのでしょうか。	京コンピュータ相当のアーキテクチャとは、京コンピュータもしくは京コンピュータ商用機に相当するアーキテクチャを指す。 チューニング実績は、時期、バージョン、チューニングの概要を示す書類提出をもって示すこと。
---	-----------------------	--	---

以上